

第 26 回都市政策研究交流会

観光危機管理のあり方 ～来訪者の安全をどう確保するか～

- 主催 公益財団法人 日本都市センター
- 日時 2024 年 1 月 23 日（火）9:00～12:00
- 開催方法 ハイブリッド開催
 - ①会場：都市センターホテル 7 階 701 会議室（東京都千代田区平河町 2-4-1）
 - ②ウェビナーを活用したオンライン開催
- 参加費 無料
- 趣旨

ポストコロナの今日、内外からの来訪者が増えています。しかし災害発生時には、多くの来訪者にとって馴染みのない土地での避難に困難が生じるなど、さまざまな課題の発生が予想されます。来訪者がパニックを起こすようになると、自治体職員・住民が避難訓練等でシミュレーションしていた通りに避難ができない可能性が高くなります。

従来観光政策では、来訪者の安全・命を守る取組みよりも、来訪者の主観的満足度（効用）を高める取組みに比重が置かれていた側面があります。今後、自治体が総合的な都市戦略に観光を位置づける場合、巨大地震・集中豪雨等の予期しない災害への対策を含むべきではないでしょうか。

本研究交流会では、今後の「観光危機管理」のあり方について理論と実践をもとに議論を行います。

○ プログラム

| 時刻 | 登壇者 | 内容 |
|---------------|----------------------------------|--|
| 9:00 - 9:05 | 事務局(研究室長) | 開会あいさつ・趣旨説明 |
| 9:05 - 9:45 | 跡見学園女子大学 教授 鍵屋 一 氏 | 基調講演 「観光は強用美のまちづくり」 |
| 9:45 - 9:55 | 休憩 | |
| 9:55 - 10:15 | 株式会社サンダーバード 代表取締役 翁長 由佳 氏 | 事例報告① 「沖縄県における観光危機管理の取り組み ～地域連携の課題と期待されること～」 |
| 10:15 - 10:35 | 鎌倉市共生共創部政策創造課 担当係長 栗城 祐介 氏 | 事例報告② 「共創による防災意識向上の取り組み」 |
| 10:35 - 10:50 | 休憩 | |
| 10:50 - 11:55 | 鍵屋 一 氏 翁長 由佳 氏 栗城 祐介 氏 | パネルディスカッション (冒頭 10 分程度、鍵屋氏 よりコメント・簡単な論点整理など) |
| 11:55 - 12:00 | 事務局 | 閉会 |

○ 参加お申し込み方法（申込締切：2024 年 1 月 19 日）

日本都市センターホームページ（<https://www.toshi.or.jp/event/>）に掲載の参加申し込みフォームより、お申し込みください。視聴用の URL 等はオンライン参加でお申し込みをいただいた方に開催日までにお知らせいたします。

